

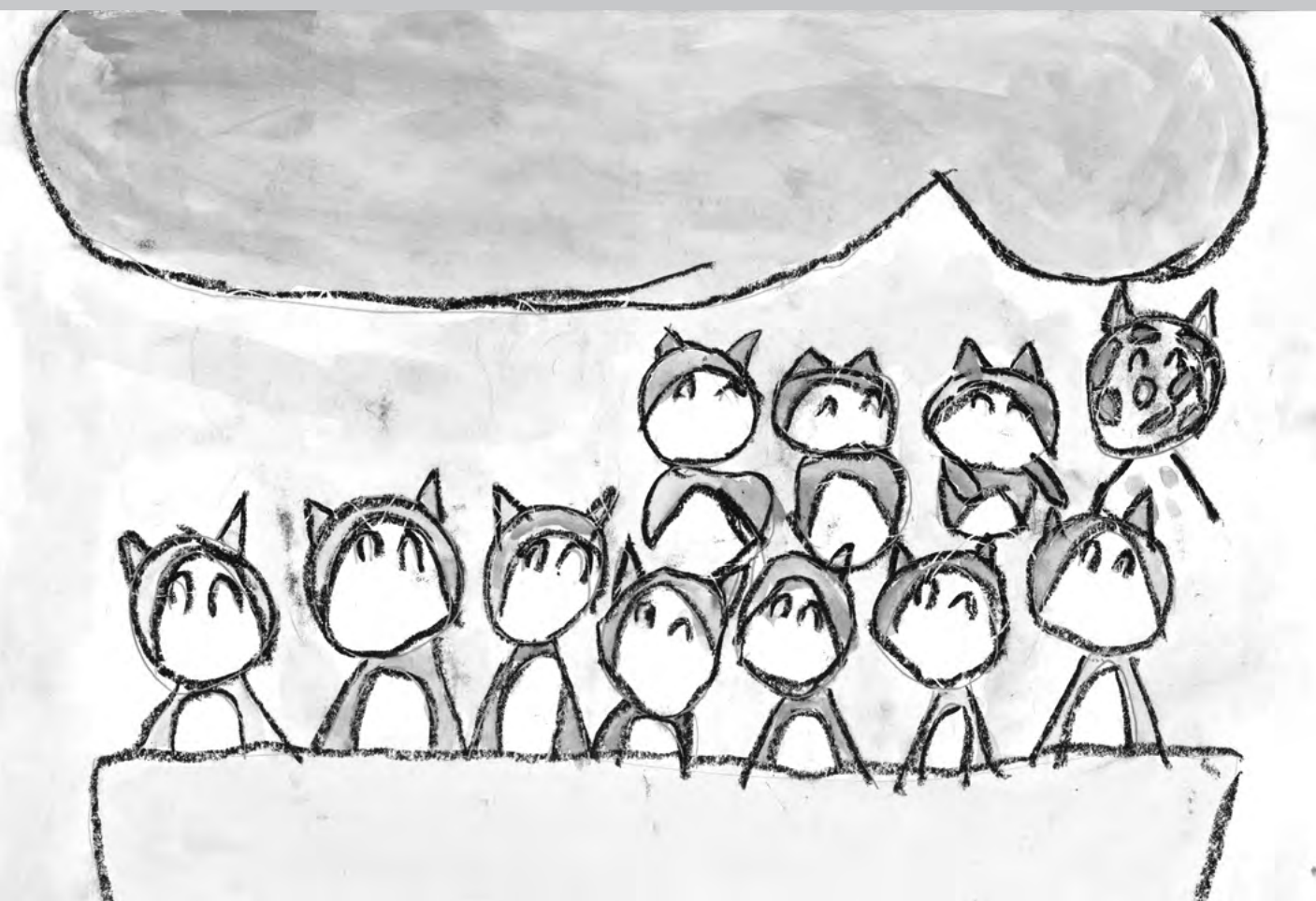
# 保育北九州

平成31年4月1日

発行 (一社)北九州市保育所連盟  
〒805-0019  
北九州市八幡東区中央2丁目1-1  
(レインボープラザ5F)  
電話(093)661-2153番

発行人 酒井光義  
編集人 西敏昭

2019 195



〈提供 若松支部〉

大好きな絵本から

「11匹きのねことあほうどり」 (5歳児の作品)

|                                            |     |
|--------------------------------------------|-----|
| 表紙 .....                                   | 1   |
| 平成30年度 公益社団法人 全国私立保育園連盟 第29回政令指定都市会議 ..... | 2～3 |
| 仲間たち .....                                 | 4～5 |
| 研修・一期一会 .....                              | 6   |
| 支部近況 .....                                 | 7   |
| 雑感・編集後記 .....                              | 8   |

# 平成30年度 公益社団法人 全国私立保育園連盟 第29回政令指定都市会議

平成31年2月7日(木)・8日(金)

の両日、北九州市(リーガロイヤルホテル小倉)において、政令指定都市会議が開催されました。

当日は、札幌市、さいたま市、千葉市、横浜市、名古屋市、京都市、大阪市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市、熊本市の13政令都市(静岡市、浜松市は欠席)並びに東京都の組織代表者が参加して、情報交換および意見交換が行われました。

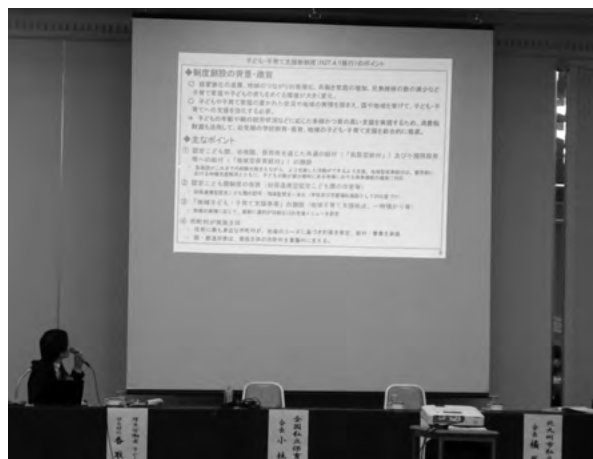
司会は、(公社)北九州市私立保育園連盟総務委員長 山本博文が行いました。

## 【第1日目】

最初に、(公社)全国私立保育園連盟 小林公正会長から挨拶が述べられ、続いて開催地である(公社)北九州市私立保育園連盟 橘原淳信会長が歓迎の意を述べました。

その後、来賓を代表して北九州市長 北橋健治氏より北九州市の現状説明を交えたご挨拶がなされました。

次に、厚生労働省子ども家庭局保



育課 香取徹課長補佐より「行政説明」として、

「保育分野の現状と取り組みについて」

① 子ども子育て支援に必要な財源の確保

② 子ども子育て支援新制度の概要

③ 待機児童解消に向けた取り組みの現状

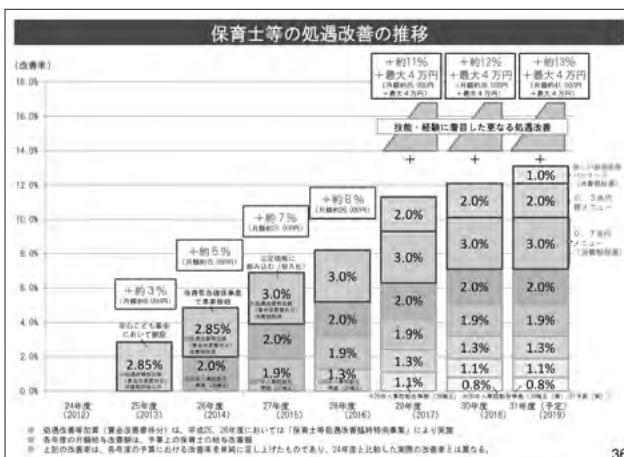
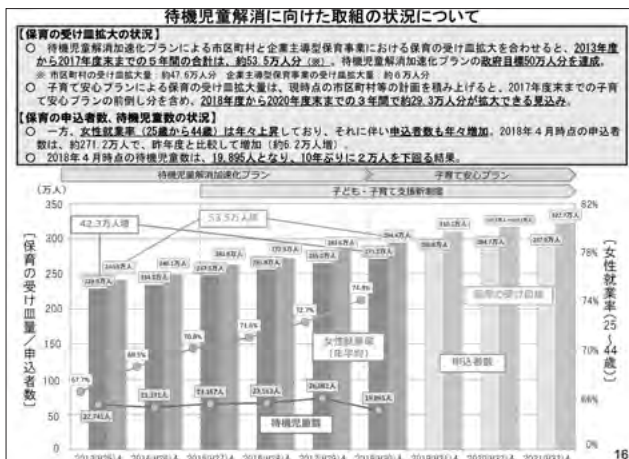
④ 保育人材の確保に向けた総合的な対策

⑤ 幼児教育無償化のこれまでの主な経緯

⑥ 保育所保育指針の改定

⑦ 平成31年度保育関係予算案の主な内容

について詳細な説明がなされました。引き続き、各組織から質疑応答が行われ、「幼児教育・保育無償化」に伴う食材料費の徴収等についての質問が多数ありました。



続いて、(公社)全国私立保育園連盟 塚本秀一常務理事より「情勢報告」として、

「平成30年度開催の子ども・子育て会議の討議経過や要旨について」

① 子ども子育て支援新制度施行5年目の見直しに当たり、特例措置の更なる期間の延長を訴えた。

② 公定価格の適正化については、『積み上げ方式』から『包括方式』

への移行を検討すべきという改革の方向性は全く理解出来ない」と主張した。

③ また、幼児教育・保育無償化に伴う食材料費の取り扱いについては、無償化の対象外とされ残念であり、保護者の負担増とならないような配慮や理解、納得して頂くための分かりやすいチラシの作成をすること。併せて保育現場が混乱しないよう、十分な対策をお願いした。

という内容でした。

無償化については、準備期間の不足が指摘されており、様々な課題に対して最善の策を講じた上での実施を言及されました。

また、全国保育三団体協議会の取り組み等についても報告がなされました。

補足説明として、(公社)全国私立保育園連盟 長田朋久副会長より副食費の4500円の算定根拠について、無償化が始まる10月からの公定価格の取り扱いなどの詳しい説明がありました。更に、今年度の公定価格の人事院勧告0・8%相当分の差額が遡及して支給され、来年度は処遇改善が1・0%分上乗せされるなどの報告がありました。

次に、(公社)全国私立保育園連盟 山名照知予算対策委員長より、平成30年度の予算対策について全私保連予算対策関連会議は8回開催、保育関係団体との連携については、保育三団体協議会を16回開催した。また、平成31年度保育関係予算や保育制度の改善に向けた要望事項・最重要要望項目についての予対活動である、第1回予算対策委員会を国会開会中である6月に早めることによって、陳情活動にある程度の効果が望めたのではないかと、また、次年度の活動の取り組みは、各組織からの意見を大切にしながら要望書に反映させていきたい。

次いで、国会請願署名名に関しての各組織の協力状況と、1月15日現在の署名とカンパ金集約状況について報告がなされました。

その後、政令指定都市会議アピール文(案)についての説明がなされ、明日協議する予定とし、第1日の日程を終了しました。

会議終了後には、会議参加者と共に、北九州市 北橋健治市長、江副春之子ども家庭局長、児森圭介保育課長を交え懇親会が開催されました。「おもてなしの心を大切に…」をモットーに、北九州市らしさの思いを料

理や九州のお酒に込めてお迎えしました。和気藹々とした雰囲気の中で、心もお腹も満たされ、参加者の方々からは「素晴らしい懇親会でした。」とお褒めの言葉を頂いて有意義な夕べとなりました。

## 【第2日目】

各政令指定都市の先進的な取り組みや行政との協議状況などの情報交換が行われました。

「処遇改善Ⅱの加算にまだ取り組めていない。」「幼児教育・保育無償化に向けて市は試算した上でどのような額を持ち出せるか苦慮してい



る。」「保育士不足・採用が難しい。」などの各都市の切実な悩みが発表されました。

急速な待機児童対策で保育の質のバラツキや保育の水準の低下等懸念されていることが、子どもたちに悪い影響を及ぼさないようにという願いを考える機会となりました。

質疑応答の後、(公社)全国私立保育園連盟 小林公正会長より全体を総括した意見が述べられました。

次に、アピール文の採択を行い、満場一致で承認されました。

次期開催地の(一社)大阪市私立保育連盟 近藤適合会長より挨拶があり、続いて2020年度の開催地について、候補地に挙げられている名古屋市に依頼がなされ、快諾して決定されました。

また、広島市より、昨年七月の西日本豪雨による土砂災害に際して、全国各組織からの支援や激励に対してのお礼と復旧状況の報告がなされました。

最後に、(公社)北九州市私立保育園連盟 岡村信久副会長が閉会の挨拶を行い、全てのプログラムが終了しました。



「北九州市立子どもの館」(COM CITY 7F)を訪ねました。  
所長 石田京子さん・副所長 大野智恵子さんにお話を伺いました。

**Q. 運営主体、事業目的はどのようなになっているのでしょうか。**

**A.** 運営は、北九州市から委託を受けて、NPO法人『子ども未来ネットワーク北九州』が行っています。子どもの館の設立は平成13年11月16日です。

● 事業目的は「①遊びを体験する②子育て支援と交流の場を提供する③イベントを通していろいろな子育て情報を発信する」の三本柱に沿って事業を行っています。  
「一人ひとりが主人公で楽しく遊



ぼう」をテーマに、広い原っぱに子どもたちが集う空間をイメージし、ここであるいろいろな体験をし、達成感、充実感を子どもたちに味わってもらうためキッズハウスやプレールームなど様々なコーナーを用意しています。  
また、定期的なイベントを通していろいろな情報を発信する総合的な子育て支援拠点施設です。

**Q. 施設の利用はいつできますか。**  
**A.** 開館時間は10時～19時で定休日は不定休です。(おおむね月2回)

**Q. 職員は何人いますか。**

**A.** 所長1名 副所長2名 職員9名 (施設リーダーを含む)です。

● 他に子どもホールに担当が1名。  
● アテンダントが33名(安心、安全を見守る方(5時間パート))。  
● ボランティア登録人数81名。

平日は5～6名・土曜日、日曜日は10名～15名の方が参加されます。(平成31年4月1日現在)  
また、八幡中央高校の学生の方が、掃除のボランティアとして年1回清掃活動を行っています。  
● 夏休み期間中に、青少年ボランティアステーションを通じ中高生



ボランティアの受け入れも行っています。2日間の体験の中で、コミュニケーションが苦手な子どもや、それぞれの子どもの思いをもって意欲的に、ボランティア活動に参加しています。その後登録制のボランティアとして、高校生は継続的に活動を行ってもらえる。いろいろな方に支えられています。

**Q. 業務内容について教えてください。**  
**A.** 子どもの館は、「ふしぎ探検やチャレンジスポーツ」など6カ所のコーナーがあります。

● その中の一つ「あそび工房」では、工作の指導と見守りを行っています。また、ほかのコーナーでも、親





子が安心・安全にあそんで頂けるよう努めています。

●各コーナーのイベントは職員が独自で考えています。

(無料工作：月3回、10日ごとに内容を変えています。有料工作：月1回実施しています。)

Q. 1年で利用が一番多い月はいつですか。

A. 夏休みがある7月、8月が一番多く、また雨の日など天候に左右されます。滞在時間は3時間から4時間くらいが一番多いです。

Q. 1日の利用者や対象児はどれくらいいますか。

A. 平日は300人～400人、休日は3000人～5000人で、1日フリーパスを利用する方も多いです。



●対象年齢は0歳から中高生ですが、乳幼児連れの保護者が一番多く、次は小学校低学年です。駅から近く交通の利便性が良い位置にあることで、年末年始の帰省客の利用や保育園、幼稚園、小学校の遠足としての利用も多いです。夏休みに入ると祖父母の利用も増え、土曜日、日曜日は父親も抱っこひもをして連れてこられる方も多くなるなど、みなさん子育てに意欲的です。先日は、演出家の野田秀樹さんも芸術劇場の公演の空いた時間

に立ち寄りられ、ご家族で過ごされました。

Q. イベントではどのような利用がありますか。

A. 北九州市主催の「男2代の子育て講座」では、父親や祖父を対象に沐浴の仕方、オムツの替え方、離乳食、粥の固さを体験するなど、子育て中の母親の心理を理解できるようにになると父親も変わり、子育ては2人でしっかり育てることに気づいてくれるようです。朝10時から15時30分までの講座を受けると、北九州市より「パパシエ・ソフリエ」の認定証を頂けます。(平成30年度は17名参加でした。)

●JR黒崎駅とタイアップして、子どもが制服を着てシミュレーション(実践)体験を行ったりしました。

●また、子育て中の保護者の方の利用も多く、医療センターの先生など専門の先生を招いて、栄養相談、口、歯についてのお口の相談、子育て相談も行っています。キッズハウスでは離乳食も購入することができ、電子レンジも設けて、とても便利になっています。

(インタビュアー 保育北九州編集委員)

「インタビューを終えて」

子育ての情報発信の場として、誰もが集い安心して過ごせる居場所の提供と、丁寧なかかわりを行っているスタッフの方々の思いが伝わり、穏やかな時が流れていると感じました。

寄付

(一社) 北九州市保育所連盟  
(公社) 北九州市私立保育園連盟

へご寄付

社会福祉法人 栄美会 栄美保育園 廣常美津子 様より理事長様のご逝去に伴い、保育事業発展のためご芳志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げますと共に心からご冥福をお祈り申し上げます。

(二社) 北九州市保育所連盟  
西村法昭顕彰会

へご寄付

さかえ保育園 統括保育士 夜部 榮子 様より西村法昭顕彰会受章に伴いご厚志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げます。寄せられましたご主旨を尊重し、有意義に活用させていただきますと共に心から感謝申し上げます。

# 研修・一期一会

## 平成30年度保育所(園)職員総合研修大会に参加して

平成31年1月28日(月)「平成30年度保育所(園)職員総合研修大会」がソラリア西鉄ホテルにて開催されました。

「すべての人が、子どもと子育てに関わりを持つ社会の実現を目指して」という主題で、「保育の質の向上」「保育の専門性」とは何か、そして、「児童の最善の利益の尊重」という私たち保育士の、何よりも大切な価値や課題を共有すべく、実践発表から始まる研修会が行われました。

はじめに北九州市八幡西区岩崎保育園 保育士 石丸恵美先生による「「こころもからだもしなやかに」というキッズヨガの取り組みの発表がありました。近年の子どもたちのところからだの問題に着目し、園内で、ヨガ経験のある保育士が中心となり、年長児一人一人の体力や運動能力に合わせ、ありのままの姿を大

切に活動していくことで、生活習慣の変化や子どもたちの意欲が向上した様子を聞きました。

「夜間保育は今」では、福岡市の第2どころんこ夜間保育園 園長 天久薫先生より、認可夜間保育園の現状報告がありました。保育を必要とする全ての児童は、保育を等しく保障される権利を有する、という

考えのもと、「一人一人の子どもは、基本的人権を有するかけがえのない存在」という、まさに今、私たち保育士が改めて深く認識していかなければいけない課題に、正面から向き合っておられました。保育所は夜間も昼間も質の良い保育をしていくこと、行政は子どもと共に生きようとする母親への支援の充実を図っていくことが重要なのではないかと、話されました。

また、筑後市の幸輪保育園 溝口さゆり先生による「子どもとスマホ」では、子どもの好きな遊びがスマホというアンケートの回答の多さから開始した研究で、子どもにはスマホによ

る生活習慣の乱れや遊びの内容の変化があるが、その反面、保護者にとっては、家事や自分のことができる時間を作るための道具になっている現実などが明らかになりました。このことから、保育士は、スマホに頼る保護者の気持ちに寄り添うことを大切にしながら、子どもと一緒に楽しめる遊びを発信して子どもの育ちを支えることを、保護者とともに社会に繋げていく重要性があると話されました。

午後からは、「保育の価値とリスク 対保護者・園内コミュニケーションと深刻事故予防」と題し、NPO法人 保育の安全研究・教育センターの掛札逸美先生による記念講演がありました。リスクがあることは悪いことばかりではなく、活動の価値に対する疑問点を意識し、リスクを明確化する必要性があることは、それが、実は人材育成にもつながることを知りました。災害、食物アレルギー、睡眠中、誤食と誤嚥の違いなど、保育中にあるかもしれないリスクを、一人一人の保育士がどう捉え、さらにリスクに対する適切な判断を誰のためにするのか、今や子どもの代弁者は親ではなく私たち保育士

であることの大切さを改めて認識しました。もう一度、自園の「価値」について全職員が共通理解し、リスクと価値を明確に見極める目を持つことこそ、子どもの育ちと学びに繋がることであり、子どもたちの最善の利益なのではないかと感じる事が出来ました。

この研修を受け、掛札先生の話にもあったように、子どもの最善の利益を考え行動してきたことが実は、保護者の最善の利益にもなっていたのではないかと、改めて気づかされました。この研修での学びを活かし、日々の子どもとの関わりの中で子どもにとつての第一を目指し、保育の質の向上に努めていこうと思います。

光保育園 梅田 博子



# 支部近況

## 第21回

### 八幡西区篇 PART3



八幡西区には37の保育所(園)があります。支部近況では3回に分けて各園の様子をご紹介します。

#### 塔野保育園

当園は今年で40周年を迎えます。昨年、広くなった園庭になだらかな斜面を作り、芝生を植えました。芝山が青々と成長したことで、いろいろな昆虫がやってきて虫採りをしたり、草スキーを楽しめたりするようになりました。園庭に子どもたちの元気な声が響いています。

#### 本城西保育園

本園では、戸外遊びを多く取り入れ、近隣の公園への散歩や園庭の芝生の上で遊ぶ事を楽しんでいます。又、園バスでの園外保育も子どもたちの楽しみの一つです。

以上児は体操遊び、硬筆、器楽合奏にも取り組んでいます。

#### 浅川保育園

全天候型園庭を有し、どんな環境下でも子どもたちが園庭で、楽しく遊べる保育園です。その成果は卒園児が昨年、ビートたけしのスポーツ大将に出演するなど、さまざまなスポーツの場面で活躍しています。今年度で創立40周年を迎えますが、まだまだイケてる保育園です。

#### 栄美保育園

朝のマラソンをしたり思いきり走り回ったりして遊べる広い園庭、雨や雪の日、暑い夏の日でも体育遊びやリトミックをして思いきりからだを動かすことのできる吹き抜けのホールで笑顔いっぱい元気いっぱいの子どもたちです。

#### いちご保育園

園内に入ると、木のぬくもりが感じられ、芝生の園庭では子どもたちが元気に遊んでいます。また、園舎横の畑では、子どもたちが苗植えや水やりをし、季節を通してさまざまな野菜の収穫を楽しみにしています。

#### 陣原保育所

JR陣原駅から徒歩1分のマンションの2階にあり、園外保育には電車などの公共交通機関を利用して出かけます。狭いながら園庭の隅には小さな畑もあります。地域の方々と一緒に野菜を育て、収穫した野菜を使っのクッキングも楽しんでいます。

#### 鳴水保育園

当園は、明るい園舎と自然豊かな環境に囲まれ、近くに流れる撥川は夏になると蜚が飛来し、散歩を通して子どもたちは季節を身体で感じています。商店街での七夕飾り出展や、年長者の方々に伝承遊びを教えて頂いたり、地域の方々と共に、温かい保育を心掛けています。

#### 若竹保育園

年長児恒例の“味噌作り”を親子で楽しみました。大豆から出来る豆腐、納豆、もやし等の加工食品は食卓に上がりますが、大豆が味噌に変身するということに驚き、醤油もそうなんだと二度ビックリの年長さんです。

#### 萩原保育園

当園は子どもが自ら体を動かし生き生きと遊ぶ環境づくりに努めています。園庭には大きな砂山や穴が掘られ、タイヤ・ダンボール等の素材も子ども達の遊びの世界を広げています。

「あしたはもっとこうしようね！」笑顔の合言葉です。

#### 新栄ひまわり保育園

近隣には川が流れ、鶯が飛ぶ、子ども達お気に入りの散歩コースがあります。木の温もりが感じられ、ほっとする園内が自慢です。手作り玩具も豊富です。夏まつりでは、御輿をひいて練り歩き、地域の方との交流を楽しんでいます。

#### さくらんぼ保育園

本城陸上競技場に面しており、田畑に囲まれ、春には満開の桜の下でお花見、秋にはどんぐり拾いと恵まれた自然環境の中で、子どもたちは元気に走りまわって遊んでいます。菜園では、たくさんの野菜を育てて食べています。

#### 穴生保育所

4月1日より、民間保育所として新たに仲間入りをする事になりました。よろしくお願いたします。職員一同、一日も早く保護者や子どもたちの信頼を得ることができるよう、そして笑顔あふれる保育所を目指していきます！



## 大好きな絵本から 「すてきな三にんぐみ」

(5歳児の作品)

### 雑感 「自然あふれる保育所で…」

二島保育所に異動して、はや3年が過ぎようとしています。若松への勤務は2回目、これまでに何年も若戸大橋をわたり続けています。

二島保育所は平成25年の2月に建て替えられ、新しい園舎になって6年が過ぎようとしています。光が差し込む園舎には毎日元気な子ども達の声があふれています。園庭にはビオトープがあり、暖かい時期になるとメダカが群れをなし、『メダカの学校』の歌のように泳ぐ姿が見られます。初めはいなかったはずのザリガニもなぜかメダカと共存してビオトープの中で成長し続けています。春になると子ども達が、糸の先にイリコをつけ、ザリガニ釣りを楽しむのが恒例行事となっています。

国道199号線から住宅地の方に少し入ったところにあるため、山手の方に上がっていくと、田畑が広がりとてものかです。地域の方々の協力を得て、年長児は様々な農業体験をすることができています。私自身の人生の中でも、初めてという経験も多く、たけのこ掘り、田植え、じゃがいも掘り、稲刈り、みかん狩りと季節を十分に感じられる経験をする事ができています。

私は小さい頃、引つ込み思案で、何をやるにも自信がなく、母親の後ろに隠れているような子どもでした。人見知りが激

しく、積極的に活発な友達のことをうらやましく思っていました。小学校に入ってもその性格は変わらず、何かにつけ自信がない私でした。そんな私でしたが、小さい子どものお世話をするのは大好きで近所の0歳や、2歳くらいの子どもを見ると可愛くて、可愛くて、仕方ありませんでした。このことが私の保育士人生の原点だと思っています。そして、もう一つ好きだったのが、生き物のお世話。カブトムシ、十姉妹、ハムスター、金魚、メダカと色々飼っていました。大きくなったら、保母さんか、動物園の飼育係になりたいと思っていたのですが、小学校の卒業文集には「保母さんになりたい」と書きました。こんな私なので、この二島保育所には私の好きな子ども達はもちろん、ビオトープもあり、自然もいっぱい毎日充実した日々を送らせてもらっています。もうずいぶん前になりますが、私が就職した年はちょうど昭和から平成へと変わる年でした。そして今年はまだ、平成から新しい年へと変わる節目の年です。新しく迎える年も、子ども達が健康で、びやかに成長できるようにこれから願います。この大好きな保育所で子ども達と一緒に過ごしていきたいと思っています。

二島保育所 朝井由紀子

## 編集後記 — あの日のオルガン —

ノンフィクション作家・久保つぎ子氏により刊行された「君たちは忘れない 疎開保育園物語(その後「あの日のオルガン 疎開保育園物語」と改題し再刊)」が平松恵美子監督、脚本により「あの日のオルガン」と題して映画化された。2月22日全国ロードショーの公開日に見てきた。

太平洋戦争中に東京、品川の戸越保育園の保母(保育士)達が園児と共に、埼玉に疎開し、東京の大空襲の戦火を逃れる為に、疎開保育園の実話の映画化である。

疎開保育園の受け入れ先の荒れ寺で、疎開をスタートさせたものの、食料不足や肉、魚、卵など、成長に欠かせない蛋白質はゼロに等しく、野菜といえ、村の人の差し入れのタイコンばかりの食事が多く、栄養失調状態、夜になると、集団生活に慣れない子どもたちの

ストレスが原因で夜尿性さわざらで問題は山積みである。

その中で主任保母役(戸田恵梨香)と天真爛漫な性格の新米保母役(大原櫻子)とがぶつかり合いながら、一人前の保母として次第に成長し打ち解けてゆき、荒れ寺に残っていた古いオルガンを弾いて子供達と一緒に童謡を合唱するシーンは印象的であった。

豊かな時代に生まれながら、子どもたちは虐待やいじめに晒され、待機児童問題も根本的な解決策に至らず、昭和、平成が終わろうとしている。

太平洋戦争の真ただ中、53人の子どもたちのいのちを守りぬいた保母がいたことを映画を通して、いのちのバトンを次世代に繋ぐ役目を担っていることを実感した作品であった。

「保育北九州」編集長 西 敏 昭